一般財団法人　日本土壌協会

土壌医®

２０２６年度　土壌医検定試験
１級受験資格と申請様式

「２０２６年度 土壌医検定試験申込案内書」もあわせて必ずお読みください

◆ １級受験資格について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P2
◆ 職務内容等プロフィール様式【申込時に提出】・・・・・・・・・・・・・・・ P3
◆ 業績レポート作成上の留意点と業績レポートの評価・・・・・・・・・・ P4
◆ 業績レポート様式【試験日に提出】・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P6

■ 職務内容等プロフィールおよび業績レポートの様式は、web サイトから word ファイルをダウンロードしてください。（手書きの作成でも提出可能です。）

＜１級試験の流れ＞

１級受験資格を2ページ目で確認してください。

↓ 資格を満たしている

「2026年度土壌医検定試験 申込案内書」に従い、
「インターネット申込」または「郵送申込」でお申込みください。

「職務内容等プロフィール」の添付が必要です。

↓

事務局で申込内容（願書）と職務内容等プロフィールを確認

（確認後、実績年数が満たない記述や明らかに条件を満たさないと考えられる場合は受験できません。）

↓

受験票の到着（2027年2月1日頃）

↓

試　験（2027年2月14日（日））

「業績レポート」を事前に作成し、試験当日に監督員へ提出してください。

↓

合格発表予定日　2027年3月25日（木）

↓

業績レポート評価結果の通知※、合格証送付

※業績レポート評価結果は、メールでの通知となります。（P5 参照）

１級受験資格について

１級受験資格については下記の条件を満たす者とします。

「土づくり指導または就農実績５年以上」

土づくり指導とは、生産者に対し、土づくりに関する技術的なアドバイス等を直接または間接的に行うことです。また、指導の中には現地の土づくりに直接役立つ調査研究や実証試験も含みます。

なお、『５年』については通算の実績となります。連続でなくても構いません。

実績は自己申告となりますが、詳細については**「職務内容等プロフィール」**（P3）に記述することとなります。

職務内容等欄への記述例

	年　月	実績年数	土づくり指導または就農実績に関する職務内容等（簡潔に記入してください）
例１	2010 年 9 月 ～ 現在	16 年	［○○○株式会社　肥料販売課］ 自社肥料販売を通じて、生産者への土づくりを含めた増収・品質向上の施肥指導を行っている。
例２	2016 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	5 年	［□□□普及センター　土壌分析担当］ 現地圃場の土壌分析結果を通じて、土づくりやコスト低減等についてアドバイスを行っていた。
例３	2014 年 7 月 ～ 現在	12 年	［生産者］ 耕作放棄された圃場を適切な土づくりにより、近隣の農家と同等程度の収量・品質が得られるまでになっている。
例４	2017 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	6 年	［△△△農業試験場　土壌・環境研究室］ 局所施肥に関する実証試験を現地圃場で行い、その結果をもとに農家等関係者にアドバイスを行った。

※実績年数が満たない場合や職務内容等欄に虚偽の記述があった場合は不合格となります。

対象別の記述例

対　象	職務内容等欄への記述
農業従事者（販売を目的としない農業従事者を含む）	土づくり指導または就農実績の期間と職務内容を記述してください。
会社員、公務員、ＪＡ職員、団体職員等	土づくり指導の実績期間と職務内容を記述してください。
試験研究機関	現地の土づくりに直接役立つ調査研究や実証試験の実績期間と職務内容を記述してください。
大学院 （修士課程、博士課程） 注） 大学、高校、専門学校は、 実績年数の対象になりません。	在籍期間については下記①または②に該当する場合、実績年数として認めます。現地の土づくりに直接役立つ調査研究や実証試験の実績期間を記述してください。 ①土壌肥料学専攻または土壌肥料学系の研究室に所属している。 ②研究課題の内容が土づくり・栽培等に大きく関係している。 ※業績レポートのプロフィール欄に、大学院名・専攻名・研究課題名・担当教官を記入してください。

職務内容等プロフィール様式　［申込時※に提出してください］

※インターネット申込の場合は申込フォームに添付、郵送申込の場合は願書に同封してお送りください。

記入日：２０２６年　　月　　日		受験会場：	
ふりがな			
氏　名			
年　　月　　日生　（満　　歳）		性別：男・女	
現住所	〒　　－		電話：
e-mail			
現所属先			電話：

写真（画像）貼付欄
写真（縦 4cm・横 3cm で脱帽、正面上半身、6か月以内に撮影したもの）をのり付けしてください。
また、写真の裏面に氏名と生年月日を記入してください

以前に１級を受験している はい　・　いいえ	⇒「はい」の方で以前の業績レポートの評価が『A』または『B』の場合に限り、業績レポートの提出を省略することができます。（①または②を必ず選択してください※） ① 提出を省略する　　② 省略しないで再提出する

上記は必ずどちらかに丸をしてください。　※①と②の選択がない場合は「②省略しないで再提出する」とみなします。

年　月	実績年数	土づくり指導または就農実績に関する職務内容等（簡潔に記入してください）
〃		
〃		
〃		
〃		
〃		
実績年数合計	年	

その他（自由項目）

業績レポート作成上の留意点と業績レポートの評価

業績レポートは受験者がこれまで主体的に土づくり等の指導や調査研究ならびに営農現場での土づくりを行ってきたものの中から次の要領によりとりまとめてください。

１．業績レポートの項目

業績レポートは「１．主な業績」と「２．特に成果が得られた業績の内容」に分れています。

（１）「１．主な業績」について

主な業績について簡単な成果概要を記述してください。（最大で３項目）

（２）「２．特に成果が得られた業績の内容」について

上記の「１．主な業績」で記述した中から特に成果が得られたと思われる事項を**一つ選んで**内容をとりまとめてください。また、選んだ内容が下記①～③のどれに該当するか丸印をしてください。

①土づくり指導　　②土づくりに関する調査・研究　　③土づくりの実践

２．業績レポート（特に成果が得られた業績の内容）のまとめ方

業績レポートはA4版で800字以内にまとめてください。（見出し、改行、図表や写真は文字数に含めません）とりまとめに当たっては次の項目別に下記の内容が盛り込まれるようにしてください。

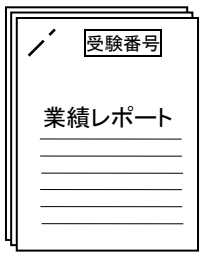
① 土づくり指導 … テーマと取組んだ背景、取組み内容、主な成果、成果の普及
② 土づくりに関する調査･研究 … テーマと取組んだ背景、調査試験内容、主な成果、成果の普及
③ 土づくりの実践 … テーマと取組んだ背景、取組み内容、主な成果、成果の普及

３．業績レポートの提出

業績レポートは**試験当日に持参し**、監督員に提出してください。**事前の送付や試験後の提出はできません。**

参考資料として、業績レポートの内容をより詳しく記した調査報告のコピー、指導資料、指導成果のデータのコピー、現地実践における写真や成果のデータ等の資料があれば添付してください。特に県の普及に移せる技術、技術情報誌等への掲載がある場合にはそのコピーを添付してください。

ただし、業績レポートに参考資料を添付する場合は、必ず**左上をホチキス留（10 号または 11 号）して**提出してください。**ホチキス留できない分量は添付しないでください。**



・提出された業績レポートや参考資料は**返却できません。**
・業績レポートや参考資料には受験票に記載の受験番号（７桁）を必ず記入してください。

業績レポート提出の省略（選択制）

以前の試験で業績レポート評価が『A』または『B』の場合に限り、業績レポートの提出を省略することができます。省略を希望する場合は必ず「職務内容等プロフィール」内の「①提出を省略する」に丸を付けてください。未記入の場合は「②省略しないで再提出する」とみなします。

※ 業績レポートの内容は採点のみに使用し、本人の許可なく公開はいたしません。

４．業績レポートの評価

業績レポート評価は６段階で評価します。配点　25 点（A～F の６段階で評価）

［A：25 点、B：20 点、C：15 点、D：10 点、E：5 点、F：0 点］

各審査委員の評価の調整結果で B 以上を合格とします。

なお、業績レポートが B（20 点）以上に達していなければ、試験全体で 70 点以上でも不合格となります。

以前の試験で業績レポート評価が『A』または『B』の方については下記の対応となります。

①レポートの省略を申請した場合	以前の評価がそのまま今年度試験に適用されます。	
②レポートを再提出した場合	以前の評価が『A』だった方	今年度試験の結果にかかわらず『A』となります。
	以前の評価が『B』だった方	今年度試験の結果によって『A』または『B』となります。

※ 再提出によって以前の評価を下回ることはありません

● 業績レポートの評価結果が分からない方へ

再度受験を予定している方で、業績レポートの評価結果が分からない場合（以前の評価結果通知をなくされた方）は、土壌医検定ホームページ（https://doiken.or.jp/）の「お問い合わせ」フォームへ下記内容を記入の上、評価結果をお問合せください。

①氏名　②氏名のふりがな　③生年月日　④当時の受験番号（分かる方）⑤メールアドレス
⑥電話番号　⑦住所

再受験の場合は、必ず職務内容等プロフィールの「以前に１級を受験している」の欄に「はい」へ丸印を付けてください。

５．業績レポートの評価結果の送信

合否に関わらず、１級受験者へは業績レポート評価（A～F の６段階）結果が申込時に記載のメールアドレスに送信されます。郵送による連絡は行いませんので、試験申込時に必ずメールアドレスを記載してください。（※メールアドレスの記載無しやメールアドレスが正しくない場合、通知は行われません）

評価基準は「４．業績レポートの評価」のとおりです。

送付時期は１級合格発表時となります。

６．業績レポート評価の持ち越し

業績レポートで評価「A」または「B」の結果を得られた場合は、次回以降の１級試験で評価結果を持ち越すことができます。また、前述「３．業績レポートの提出」で記載したとおり業績レポートの提出を省略することができます。（選択制）

業績レポート様式　[試験当日に提出してください]

◆業績レポートに参考資料を添付する場合は、必ず左上をホチキス留して提出してください。

受験番号（受験票に記載の7桁番号）								以前に１級を受験している はい ・ いいえ	
ふりがな							男・女		
氏　名								年　月　日生（満　歳）	

１．主な業績（最大で３項目）

	項　目	年　次	簡単な成果概要
1			
2			
3			

２．特に成果が得られた業績の内容　（上記の主な業績から一つ選択して記述してください）

該当する項目に○ ⇒	①土づくり指導　②土づくりに関する調査･研究　③土づくりの実践
テーマ	

破線以下に内容（取組んだ背景、取組み内容、主な成果、成果の普及等）を記述してください。

※800 字以内で記述してください。（見出し、改行、図表や写真は文字数に含めません）

業績レポートに参考資料を添付する場合は、必ず左上をホチキス留（10 号または 11 号）して提出してください。
ホチキス留できない分量は添付しないてください。